地域協働学校を ご存知ですか

地域協働学校運営協議会

地域に根差した教育活動の充実のために協議しています。主な協議内容は「学校運営」「学校評価」「学校支援活動」です。会議は月1回程度開催され、活発な議論や情報交換が行われています。

学校支援活動

地域恊働学校では、 子どもたちの早朝運 動の見守りなどの学 校支援活動の充実を 図っています。

活動には、協議会委員の皆さんだけでなく、地域の方や保護者もさまざまな形でボランティアとして参加しています。



▲地域の皆さんが講師になって 道徳授業地区公開講座を開催



【問合せ】教育支援課地域家庭教育係(大久保3—1—2、新宿コズミックセンター4階) ☎(3232)1078・胍(3232)1079へ。

地域協働学校は、学校運営について協議し学校を支援する組織として、地域の皆さん・保護者・教職員等の委員で構成する「地域協働学校運営協議会」を設置した学校です。学校・家庭・地域が一緒になって、子どもたちの豊かな学びの環境をつくることを目指しています。

現在、区立小学校14校、区立中学校4校が指定学校として活動しています。また、27年度は新たに11校が準備校として活動を始めました。

地域協働学校 (平成27年4月1日現在)

- ●指定学校
- ▶小学校/江戸川、市谷、愛日、早稲田、牛込仲之、余丁町、四谷、四谷第六、花園、戸山、戸塚第一、落合第三、淀橋第四、柏木
- ▶中学校/牛込第一、牛込第三、四谷、落合 ※指定学校…地域協働学校として本格的に活動 している学校
- ●準備校
- ▶小学校/津久戸、鶴巻、大久保、戸塚第三、 落合第四、落合第六、西新宿、西戸山
- ▶中学校/西早稲田、西新宿、新宿西戸山 ※準備校…地域協働学校の指定学校になる前に 1年間準備する学校

● 地域の方々に伺いました ●



江戸川小学校では、毎週月・水曜日の始業前、地域の方々が子どもたちの運動を見守っています。活動に参加している皆さんからは、「この活動がきっかけで学校にかかわるようになりました」「私たちが子どもたちから元気をもらっているんです」といった声が聞かれました。

4月から

新宿区商店会連合会の 公式ホームページ

新宿ルーペを開設しました

http://shinjuku-loupe.info/

区内のお店・商店会と消費者をつなぐSNSサイト

4月から、区内のお店と商店会の魅力を消費者参加型で情報発信する新宿区商店会連合会(区商連)の公式ホームページ「新宿ルーペ」(右図)を開設しました。

区商連には、区内の89 商店会、約4,000の商店が 加盟しています。地域に 根付いたお店の情報や商 店会のイベント情報を提



供することで、地域・商店会の活性化を図ります。

「新宿ルーペ」は、これまでインターネットに掲載されていなかった地域密着店の情報を検索できます。また、お店も個人登録した方も随時情報を更新できます。

【問合せ**】新宿区商店会連合会事務局☎**(3344)3130**・四**(3342) 1108へ。

●●●● 登録条件

- ▶店舗…区商連に加盟していること。掲載は無料です。
- ▶個人…どなたでも無料で登録できます。ログインしてお店のページに口コミを書き込めます。また、お店の承認を得れば、お店の「紹介」「評価」もできます。

● お店の検索 ● ●

「業種」「フリーワード」「地図」から検索できます。お店や商店会がTwitter(ツイッター)で発信した新鮮な情報を探せる機能「Twitterまとめ」も備え、キーワードや地区で絞り込みができます。



ケーブルテレビの広報番組

わたしのまち新宿

5月は西新宿を特集

地域の多彩な魅力を紹介する区の広 報番組です。

5月は、西新宿のまちを取り上げます。 新宿中央公園を守る会の園内のパトロー ル活動等や西新宿5丁目再開発事業に関 連する防災の取り組み等を紹介します。





ころの後り変わりをリホート でする古紙配合率70%白色度70% 再生紙を使用しています。

3月にオープンした 3月にオープンした

●番組の放送

5月1日(金)~31日(日)、ジェイコム港・新宿(11チャンネル)で、毎日3回放送します。

- ▶午後0時30分~0時50分
- ▶午後4時~4時20分
- ▶午後11時~11時20分

※番組は、新宿区ホームページでも動画配信します。また、5月8日)のら、区政情報センター(本庁舎1階)、区立中央図書館(大久保3一1一1、旧戸山中学校)・四谷図書館(内藤町87)でDVDを貸し出します。

【問合せ】区政情報課広報係(本庁舎3階)☎(5273)4064·᠓(5272)5500へ。

※ケーブルテレビの受信については、ジェイコム港・新宿☎0120 (914)000へ。

世界に発信!新宿ブランド⑫まちの魅力を再発見 今回は高田馬場

多様な魅力を持つ新 宿の名所をシリーズで 紹介しています。



鉄腕アトムが誕生したまち

高田馬場の「科学省」で誕生した鉄腕アトムは、手塚治虫さん原作のSF漫画に登場するヒーローです。アトムが誕生した平成15年4月7日には、区から「新宿未来特使」に任命されました。

また、まちの活性化のために、地域通貨としてアトム通貨が発行されたり、アトムのご当地サイダー「十万馬力新宿サイダー」が発売されるなど、地域でも大活躍。高田馬場駅早稲田口の高架下には、アトムをはじめ、数々の手塚作品のキャラクターが描かれた巨大壁画(写真上)が設置されていて、街行く人々を楽しませてくれます。

このように鉄腕アトムは、地域の皆さんにも愛されている、まち自慢のキャラクターです。

神田川をもっと身近に

区の外周を流れる神田川は、新宿の水とみどりの骨格であるとともに、歴史と文化を伝える水辺空間です。

戸塚地域センター(高田馬場2―18―1)の3階では、神田川の歴史や生き物をパネル・模型等で紹介しています。1階ロビーにある全長4.3mの水槽(写真下)では、アユ、ドジョウ、オイカワなど、神田川にすむ7種類・約400匹の魚が泳ぐ姿を見ることができます。

また、毎年7月中旬~8月中旬、同センターそばの神田川親水テラスを開放し、普段は入ることのできない神田川に入ることができます。夏休み期間中は、テラスで神田川を体感してみてはいかがですか。



新宿区は、環境への負荷を少なくし、未来の環境を創造するまちづくりを推進しています。